

図書館だより

2018年1月 (No. 130)

【開館時間】 10:00~19:00

【休館日】 毎月第3月曜日 (1月は15日です)
12月28日から1月4日まで

千歳市立図書館

指定管理者(株)山三ふじや

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

TEL 0123-26-2131

FAX 0123-26-2133

E-mail toshokan@e-fujiya.com

ホームページ <http://library-city-chitose.jp>

市立図書館開館30周年記念事業

第30回 合同おはなし会

平成30年2月18日(日)

11:00~12:00

あそびに
来てね!



千歳市立図書館 2階AV室

図書館で活動しているおはなし会グループが大集合!

プログラム

日曜おはなし会しゃぼんだま

ボードビル「ほねほねロック」

おはなしぐるんぼ

大型紙芝居「おだんごころころ」

おはなしの会ピノキオ

パネルシアター「どろろん/忍者学校」

E 絵本くらぶ

大型絵本「ビューティフルバタフライ」

くりねずみ

パネルシアター「にんじんさんだいこんさんごぼうさん」

お申し込みは不要です。直接、会場にお越しください。

インターンシップ職場体験参加者のおすすめ本

期間:平成30年1月16日(火)~1月31日(水)

場所:図書館カウンター前

展示します!



参加してくれた学生さん達が作成したポップを展示します。素敵な作品がたくさんありますので、ぜひご覧ください!!

～新着図書～

12月に入った本の一部です。



<596 ノ>

農家が教えるもち百珍
農文協 編／農山漁村文化協会
冷めても固くならない大福もちの作り方からカビの防止方法まで、全国の農家から教わったもちのアイデア集。日本のもち文化のうんちくまで網羅した、もちをまるごと楽しむ一冊。



<627.7 ツ>

**これでうまくいく！
よく育つ多肉植物 BOOK**
靄岡 秀明 著／主婦の友社
多肉植物を取り扱う東京、鶴仙園の三代目の著者がおくる、多肉植物栽培法の決定版。水やりのタイミングや増やし方、植え付け方法も写真付きで丁寧に説明します。



<913 シ>

駐在日記
小路 幸也 著／中央公論新社
昭和五十年。駐在所に赴任した元刑事・周平と元医者・花の若夫婦。平和な田舎の村を守るため駐在夫婦が駆け回り、ワケありな謎を解き明かす。どこか懐かしい連作短編警察小説。



<913 ト>

荒海を渡る鉄の舟
鳥羽 亮 著／双葉社
幕末の三舟の一人、山岡鉄舟。日本が変革を迎える激動の明治維新の中、剣の修行に打ち込み、一刀正伝無刀流を開いた男。同時代人の誰もがその人格を敬した、鉄舟の生涯を描く歴史小説。



<K91 マ>

まほろ姫とにじ色の水晶玉
なかがわ ちひろ 作／偕成社
タヌキに育てられたお姫さま、まほろには秘密があります。頭に葉っぱをのせて呪文をとなえろと思ったものにばけられるのです。作者による挿絵が入った楽しい長編ファンタジー。



<E サ>

さあ、なげますよ
角野 栄子 作 山村 浩二 絵／文溪堂
ばっし！ばしーっ！ノビくんが壁を相手にひとりでもボール投げをしていたら、小さなおばあさんが「相手をしてあげるわ」とやって来ました。最初は全然うまくいかなかったのですが…。

おはなし会

1階おはなしコーナー

- 6日(土) 14:00～ おはなしぐるんぱ
- 13日(土) 11:00～ くりねずみ (図書館職員)
- 14日(日) 11:30～ 日曜おはなし会 しゃぼんだま
- 17日(水) 11:00～ おはなしの会 ピノキオ
- 27日(土) 11:00～ くりねずみ (図書館職員)
- 28日(日) 11:30～ 日曜おはなし会 しゃぼんだま

上映会 2階AV室

- 1月7日(日) 14:00～15:35
「怪盗グルーの月泥棒」[2010年作品]
大泥棒のグルーと仲間のミニオン達は、月を盗むという計画を企てるがライバルが現れる！
- 1月21日(日) 14:00～15:10
「綾小路きみまろ あれから40年！爆笑！！傑作集！！&爆笑！スペシャルライブ！！」
[2016年作品]
中高年だけじゃない！世の中を元気にするネタを集めた爆笑セレクションとライブ！！



今月の「赤ちゃんタイム」は1月22日(月)10:30～12:00です！



よんでみませんか！

「神を見た犬」フツァーティ 著 B973ブ



成年の今年最初にご紹介するのは、短編の名手としても知られるイタリアの作家ディーノ・フツァーティの「神を見た犬」です。パン屋の伯父から遺産を相続するはずだったデフェンデンテ。しかし、受け取るにはある条件がつけられていました。それは、毎朝五年間、五十キロのパンを貧しい人たちに分け与えること。強欲な彼は不正をしながら、条件に従っているよう見せかけていました。そんなある日パン屋に現れた一匹の犬を巡り、彼と町の人々の生活が一変して行くのです。表題作を含む22編を収録。洗練されたユーモアの中にも切なさが残る、大人の短編集です。